



★ホームページ、ブログ随時更新中!!

E-Mail sansai@crest.ocn.ne.jp  
H P http://sansainosato.jp

三彩の里

検索



社会福祉法人

三彩の里

障害者支援施設

三彩の里

事業所番号 4210500056

(就労移行支援事業・就労継続支援事業B型・生活介護事業・施設入所支援事業)

事業所番号 4220500369 (共同生活援助事業)

グループホーム **カサロッサ**

事業所番号 4220500542 (共同生活援助事業)

グループホーム **ぱびるす**

住所 長崎県大村市原町802-1

Tel:0957-55-8833/Fax:0957-55-8294

編集発行人 江口 司



あけまして  
おめでとう  
ございます

長崎三彩「庚子」置物

## Share Your Light あなたは、きこひ、誰かの光だ

2020年(令和2年)はオリンピック・パラリンピックイヤーです。日本では、長らく厚生労働省所管となっていました。文部科学省に移管され、オリンピックとの一元化が図られることとなりました。(福祉からスポーツへ)

パラリンピックの起源とされているのは、1948年7月28日。ロンドンオリンピック開会式と同じ日に、英国のストーク・マンデビル病院で行われたストーク・マンデビル競技大会とされるようです。1960年ローマで開催された第9回国際ストーク・マンデビル競技大会が後に第1回パラリンピックと呼ばれています。因みに第2回は1964年東京です。1988年ソウル大会より、正式名称が「パラリンピック」となりました。パラリンピックの語源は、パラプレジア(脊髄損傷等による下半身麻痺者) + オリンピックの造語であったとされる。

本年、長崎県内における聖火フェスティバルを実施する自治体は、長崎市、佐世保市、諫早市、島原市、大村市で大村市の採火式は、ここ三彩の里の窯の火を採り、採火式を行う予定です。

人類のあらゆる進歩に繋がった火は、ギリシア神話に出てくる、プロメテウスがゼウスの元から火を盗んで人類に伝えたといわれる。

三代目秀山として火を受け継ぎ、先代が開いたこの地に根を下ろし、45年が経ちました。今多くの利用者・スタッフと共にそこから生まれる焼き物を作っています。NHK朝ドラのスカレットで話題の町信楽町勅旨の陶芸家であられる西尾恭朋(陶山)先生には開窯よりご協力・ご尽力いただきました。兄弟子の如く、利用者共々いろいろ教わりました事等思い出されます。

聖火リレーと同じで火を繋いでいくことの大事さを感じます。余談ですが、現在の聖火リレーは1936年ベルリンオリンピックで、アドルフ・ヒトラーにて導入されたようです。

\* Share Your Light/あなたは、きこひ、誰かの光だ  
東京2020年パラリンピック聖火リレーコンセプト

(理事長 江口 司)

# 納涼祭

昨年8月8日、新館前で納涼祭を開催しました。

テーブルには、オードブルや巻き寿司、焼き肉、焼きそば、ピザなどたくさん料理が並び、ステージでは、ギターの弾き語りや各課代表のカラオケ、ゲーム大会、ビンゴなどで盛り上がりしました。

また、評議員の草野様のグループによる「しげさ節」や「岳の新太郎さん」、「のんのこ節」の披露の後、みんなで一緒に大村音頭を踊り、最後に花火の打ち上げで締めくくり、短い時間でしたが楽しいひとときを過ごしました。

ご来場頂いたご来賓の皆様、近隣地域の皆様、利用者様ご家族の皆様、お忙しい中誠にありがとうございました。

(生活支援員 川原彰悟)



バイキング料理を楽しみました



ゲーム「ターゲットバドゴルフ」



「岳の新太郎さん」サンバ Ver. ♪



花火を見上げる様子

## カラオケ大会



食品加工課  
「恋するフォーチュンクッキー」♪



陶芸課「モンスター」♪



生活介護  
「硝子の少年」♪



軽作業課「365日の紙飛行機」♪

## 第38回 (令和元年度)

### 九州身体障害児者施設研究大会

第38回(令和元年度)九州身体障害児者施設研究大会が9月19日から20日にホテル日航大分オアシスタワーで行われました。

「共に生き・自立めざして・笑顔あり」を大分からはじまる新しい令和(じだい)へをテーマに九州内から300名以上の方の参加がありました。

基調講演では、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課課長源河真規子氏の障害保健福祉施策の動向についての講演がありました。今回、福祉・介護職員等の処遇改善加算や今この施設でも抱えている問題として、障害者の重度化・高齢化や親無き後を見据えて障害者の生活を地域全体で支える為、居住支援のためのサービス提供体制を、地域の実情に応じ整備されるなど、力をいれておられることなど聞く事ができました。

関心はあってもむずかしく、なかなか自分から学ぶ事はありませんでしたが、今回このような機会をくださった施設に感謝をしています。

第1分科会では「人材確保・育成・定着への取り組み」、第2分科会では「利用者が求めるサービス内容とは」、第3分科会では「福祉施設における高齢化・重度化に伴う支援について」、第4分科会では「地域共生社会における就労支援や生活支援のあり方」ではいろんな施設の方のさまざまな職種の方と話し合い、討議し、意見を交換する事が出来ました。時間が足りないくらいでした。また三彩の里を知って頂く良い機会にもなりました。

又、記念講演では、特定非営利活動法人抱樸理事長奥田知志氏の「助けて」と言える地域づくりへ信のつながる力とは」と言う題目で話を聞く事ができました。「抱樸」とは原木のまま抱くこの意味があるそうです。

とても興味をもつ、今後の自分の行動を考えると良い講演でした。今回の参加で今後の自分が変われるよう、努力していきたいと思えます。

(看護師 嶋田佳子)

5グループに分かれて旅行に行ってきました!!

# 利用者旅行



## 9/6~9/7 伊王島

9/6~7に利用者6名、職員2名で伊王島まで利用者旅行に行ってきました。

初日は天気も良く、旅行日和でしたが、翌日は台風接近により雨天となり雨の見学となりました。

この旅行で利用者が何よりも楽しみにしていたのが伊王島の温泉でした。

いろんな種類の温泉があり移り変わり温泉を楽しんで、ゆっくり肩まで浸かれてとても満足そうでした。

2日間みんな良い笑顔でも楽しんでくれたのが何よりも嬉しかったです。

(職業指導員 野中徳香)



伊王島では新鮮なお刺身などのお御馳走をたくさん頂きました!



眼鏡橋前で

## 8/1 ものまね

8月1日、利用者さんの日帰り旅行として、長崎ブリックホールで開催された【ものまね大爆笑スーパーライブ2019in長崎】を観に行ってきました。

9時半頃施設を出発し、途中トイレ休憩をしながら長崎市へ到着。

何時もテレビで見ている本物のお笑いタレントさんのライブに利用者さんも大興奮でした。

とても楽しい一日になりました。

(職業指導員 江島 恵)



大爆笑のものまねに釘付け!

## 9/10 佐賀県立宇宙科学館

9/10(火)佐賀県にある佐賀県立宇宙科学館へ利用者さん9名と日帰り旅行をしました。

宇宙科学館では目玉であるプラネタリウム鑑賞。大迫力の宇宙空間に利用者さんは大喜び!その後は宇宙発見ゾーンでの無重力体験や佐賀発見ゾーンでの歴史の勉強など、楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。最後に嬉野市で無料の足湯に浸かり、ほっこり気分楽しい利用者旅行を終えることができました。

(職業指導員 森 和也)



いろいろな見学や体験をしてきました☆



嬉野温泉の足湯でほっこり♪

## 9/21 野球観戦

福岡ヤフオクドームへ野球観戦に行きました。

ソフトバンクホークス VS 日本ハムファイターズの試合を観戦。野球のグッズを買って応援されている方もいました。

生で見る野球と応援団の応援に皆さん盛り上がりとても楽しそうでした。

利用者の方もまた見に行きたい、楽しかったと言っていました。

(職業指導員 土屋美穂)



会場の福岡ヤフオクドーム



生の臨場感にみんな大興奮!

## 9/11 歌謡ショー

9月11日、利用者の方々と歌謡ショーを見に行きました。

年代的に昭和40年~50年代に流行った歌だったので、歌とともにその頃が思い出されました。素敵な衣装をみたり、一緒に写真を撮ったり握手をしたりと、楽しい時間が過ごせました。

(看護師 山邊千鶴子)



往年のスターたちの生歌にご満悦♪



会場の諫早文化会館前で

# 彩 フェスタ

昨年の10月12日(土)、10月13日(日)の2日間、彩フェスタを開催いたしました。数日前から発生した台風も幸いにも逸れ、風が強くはありましたが、天候にも恵まれ、無事開催することができました。

ステージイベントは、西大村中学校様のブラスバンドの演奏や、さをり工房ながさき様の民舞、フラダンスやバンド演奏等、多くの方々にご出演頂きました。

また消防車の展示や、防火服を着ての記念撮影、遊びに来てくれたおむらんちゃんとの記念撮影はお子様に大人気でした。

毎年開催している陶芸教室の陶器作り体験や絵付け体験も好評で、多くのお客様がご来場くださいました。

ご来場頂きましたお客様、ステージイベントの出演や、ボランティアで参加して頂いた皆様、設営、撤収作業に来て頂いた自衛隊の皆様、おかげ様で無事終えることができました。本当にありがとうございました。

(職業指導員 酒井康明)



おむらんちゃんも遊びに来てくれました



集合写真

## 初 出演 された皆様



陶芸体験



ろくろ実演



ゲームコーナー



陶器販売



防火服を着ての記念撮影



Hey! Mr.BROWNIE さん



エム&エムズさん



G-BOYS さん



杉本誠二郎さん & 太田利明さん



わびさびさん



人見知りブラザーズの皆さん



# 忘年会(クリスマス会)



施設長あいさつ



自治会長乾杯



X'mas料理



パン工房「アルゴリズム体操」



生活介護「パブリカ」



カフェ・ターンマーク「おさかな天国」



陶芸課「WAになって踊ろう」



ビンゴゲーム



ゲーム



軽作業課「カントリーロード」



叩いてかぶってジャンケンポン



食事風景



サンタ登場



優勝「陶芸課」

昨年の忘年会兼クリスマス会は、12月18日(水)に新館食堂にて行いました。食堂の真ん中には豪華な握り寿司やクリスマスチキン、温かいスープ、ツリーを見立てたポテトサラダなど、その他たくさん料理でクリスマススムードが広がっていました。カフェで作られたピザは開始後すぐになくなるほど大人気でした。施設長のあいさつ後、自治会長の乾杯で宴がスタートし、会話も弾んでいました。普段見られない利用者さんの表情が見られたりして楽しまれていた姿を見てほっこりした気持ちになりました。

各課の余興では、トップバッターの生活介護の「パブリカ」で始まり、パン工房の「アルゴリズム体操」、カフェ・ターンマークの「おさかな天国」、陶芸課の「WAになって踊ろう」、トリの軽作業課の「カントリーロード」の順番で歌とダンスなどで会場は賑わいました。ゲームの職員による「叩いてかぶってジャンケンポン」は大盛況で会場は笑いと熱気で絶えませんでした。また、終盤では森指導員扮するサンタクロースがサプライズで登場しプレゼントを手渡され、皆さんは驚きとうれしさとニコニコでした。他にもクリスマスケーキの提供や景品付きビンゴゲームで大盛り上がりでした。とても充実したひとときでした。

また来年も皆さんに楽しんで頂けるよう精一杯頑張りたいと思います。  
(生活支援員 渕 智子)

## 令和元年度

### 九州社会就労センター(セルプ)研究大会 宮崎大会

九州社会就労センター(セルプ)研究大会 宮崎大会が、10月31日・11月1日の2日間の日程で、宮崎県の宮崎観光ホテルを会場に行われました。

「新たな時代「令和」光さすのはセルプの力」を働くこと・働き続けること・暮らすこと」をメインテーマに、九州各県の就労施設で働く仲間が宮崎に集まり、三彩の里からは2名の職員が参加させて頂きました。開会式の後、基調報告と行政説明があり、令和3年度の報酬改定に向けた取り組みが主な内容でした。

午後からは、4つの研究部会があり、第1研究部会では、「高齢・重度の方でも安心して暮らせる地域作り」、第2研究部会では、「就労移行の取組から定着支援の繋がりについて」、第3研究部会では、「工賃向上と商品開発、企業・行政との連携について」、第4研究部会では、「働きやすい職場作り」福祉で働く人々を育てる」をテーマに、各施設での取組発表やグループ討議等を行い、意見交換を行いました。

私は、第3研究部会に参加させて頂きましたが、工賃向上を目指して、一般企業と共同出資で特例子会社を設立し、そこへ施設外就労という形で利用者が就労している施設の話は非常に興味深い発表でした。夜には情報交換会があり、宮崎の郷土料理や地酒など頂きながら、同テーブルの方と名刺交換や情報交換を行い有意義に過ごす事が出来ました。

2日目は、記念講演として、「こんな職場でなく働きたい」をぶろほの目指す人・組織・地域づくり」をテーマに講演がありました。就労移行事業に力を入れているIT系の施設での取組組みについてのお話があり、とても参考になりました。その中で驚いたのが、新たな働き方を作り出すという事で、「アバター就労」を行っており、ソフトバンクグループ(株)と提携し、ITロボット「Pepper」を大阪のカフェに設置し奈良県にある施設から、利用者が遠隔で接客操作をしていて、それがアバター就労としてきちんと成り立っているという事でした。

今回の研究大会は宮崎開催という事で、車で片道5時間近くと移動に時間が掛り、とても大変でしたが、今までに参加させて頂いた研究大会の中でも、一番充実した内容で得るものが多い大会でした。

(職業指導員 江崎 立)

新利用者

●合田銀次郎さん (通所)  
 昨年9月から新しく軽作業課に仲間入りしました。よろしくお願いします。



退所者

- 中村 哲矢さん (入所)
- 太田 博明さん (入所)
- 岩永 学さん (入所)
- 中平勢津也さん (通所)

●三池 裕子

(軽作業課 職業指導員)  
 昨年7月から軽作業課の職業指導員として入りました。どうぞよろしくお願いいたします。



●瀧 智子

(生活介護 生活支援員)  
 笑顔で利用者さんを支援できるよう一生懸命頑張ります！



新職員

●田中 鉄也

(陶芸課 職業指導員)  
 昨年8月から陶芸課に入りました。よろしくお願いいたします。



●中村あさ子

(調理員)  
 美味しい給食を提供できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



退職者

- 宮脇 彩友美 (調理員)
- 渡辺 和己 (職業指導員) ~お疲れ様でした~

令和元年度8月～ 実習受入

長崎ウエスレヤン大学

8/19(月)～9/19(木)…1名

大村特別支援学校

9/11(水)～9/13(金)…1名

向陽高等学校

10/15(火)～10/18(金)、10/21(月)、10/23(水)～10/25(金)…8名

～今後の実習受け入れ予定～

1/20(月)～2/7(金)  
 虹の原特別支援学校高等部…2名

R元年度8月以降行事

- 8/8 納涼祭
- 8月～9月 利用者旅行 (5グループ)
- 9/5 食品加工課研修 (そばのわ・鉢瓶見学)
- 10/12・13 彩フェスタ
- 10/29～31 農福連携マルシェ
- 11/2 立浪部屋ふれあい相撲見学
- 11/21 有田陶磁器まつり見学 (陶芸課)
- 11/28 避難訓練
- 12/6～9 ふくしフェスタ2019in アミュプラザ長崎
- 12/18 忘年会 (クリスマス会)
- 12/26 餅つき
- 1/9 還暦祝い
- 1/10 鏡開き



食品加工課研修



農福連携マルシェ



立浪部屋ふれあい相撲



避難訓練



有田陶磁器まつり見学(陶芸課)



ふくしフェスタ2019in アミュプラザ長崎

これからの行事・出店予定

- 2月…節分
- 2/1…初午祈願
- 2/7～13…イオン大村販売
- 3月…ひなまつり、長崎ベルナード観光通り販売
- 4月…お花見遠足
- 5月GW…陶器まつり
- 6月…陶芸教室コンクール表彰式
- 7月…七夕
- 8月…納涼祭

編集後記

明けましておめでとうございます！  
 今年の干支は、十二支で一番はじめの干支「庚子(かのえね)」です。  
 新しい運氣の始まりということもあり、縁起がいい年になりそうですよね！  
 インフルエンザなどにも負けず、元気に過ごしたいものです。  
 今年一年も皆様にとって幸多い年でありますように。(H)

